# ワークシート: Monacaで学ぶアプリ制作入門-1章

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年 組 | 番 | 名前 | / / |

## 1. 次の文章の空欄にあてはまる語句を、下の選択肢から選んでください。

<文章>

|  |
| --- |
| Monaca Educationは（①）向けのプログラミング環境です。利用するためにはまず（②）にアクセスして（③）を作成します。作成にはメールアドレスが必要ですが、GoogleアカウントやMicrosoftアカウントと連携して作成する場合はメールアドレスを入力せずに作成する必要があるため注意してください。  なお、先生から（③）が配られている場合は作成不要です。次に（③）を利用して（④）します。（③）するとダッシュボードが表示されます。 |

<選択肢>

|  |
| --- |
| (ア)ログイン (イ)アカウント (ウ)教育 (エ) ビジネス  (オ)https://edu.monaca.io/ (カ)https://monaca.mobi/ |

<解答欄>

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

## 2 Monaca Educationでは作品をプロジェクトという単位で管理します。Monaca Educationでプロジェクトに対して行えることを3つ記述してください。

|  |  |
| --- | --- |
|  | プロジェクトに対して行えること |
| (1) |  |
| (2) |  |
| (3) |  |

# ワークシート: Monacaで学ぶアプリ制作入門-1章【模範解答】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年 組 | 番 | 名前 | / / |

## 1. 次の文章の空欄にあてはまる語句を、下の選択肢から選んでください。

<文章>

|  |
| --- |
| Monaca Educationは（①）向けのプログラミング環境です。利用するためにはまず（②）にアクセスして（③）を作成します。作成にはメールアドレスが必要ですが、GoogleアカウントやMicrosoftアカウントと連携して作成する場合はメールアドレスを入力せずに作成する必要があるため注意してください。  なお、先生から（③）が配られている場合は作成不要です。次に（③）を利用して（④）します。（③）するとダッシュボードが表示されます。 |

<選択肢>

|  |
| --- |
| (ア)ログイン (イ)アカウント (ウ)教育 (エ) ビジネス  (オ)https://edu.monaca.io/ (カ)https://monaca.mobi/ |

<解答欄>

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |
| (ウ) | (オ) | (イ) | (ア) |

## 2 Monaca Educationでは作品をプロジェクトという単位で管理します。Monaca Educationでプロジェクトに対して行えることを3つ記述してください。

|  |  |
| --- | --- |
|  | プロジェクトに対して行えること |
| (1) | 編集：エディター機能でソースコードを編集できる。 |
| (2) | 公開：Web公開機能で作品を公開できる。 |
| (3) | 複製：プロジェクトを複製できる。 |

※ 画像をアップロードできる、スマートフォンアプリからプロジェクトを閲覧できる、などの回答でも可。

# ワークシート: Monacaで学ぶアプリ制作入門-2章

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年 組 | 番 | 名前 | / / |

## 1. 次の文章の空欄にあてはまる語句を、下の選択肢から選んでください。

<文章>

|  |
| --- |
| HTMLは文章をタグで囲むことで別の文章に（①）したり、画像を表示したりすることができます。画像の表示を行うタグは（②）タグです。また、どのような画像を表示するかどうかについてはタグの（③）で指定します。画像の場合はsrc(③)を使います。  HTMLで記述された文章をウェブページとして表示するためには（④）というソフトが必要です。 |

<選択肢>

|  |
| --- |
| (ア)ハイパーテキスト (イ)リンク (ウ)href (エ)img (オ)属性  (カ)ブラウザ (キ)エクスプローラー |

<解答欄>

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

## 2.HTMLで画像などを表示する際のパスの指定方法には『絶対パス指定』と『相対パス指定』がある。両者の違いについて一つ以上、記述してください。

|  |
| --- |
|  |

# ワークシート: Monacaで学ぶアプリ制作入門-2章【模範解答】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年 組 | 番 | 名前 | / / |

## 1. 次の文章の空欄にあてはまる語句を、下の選択肢から選んでください。

<文章>

|  |
| --- |
| HTMLは文章をタグで囲むことで別の文章に（①）したり、画像を表示したりすることができます。画像の表示を行うタグは（②）タグです。また、どのような画像を表示するかどうかについてはタグの（③）で指定します。画像の場合はsrc(③)を使います。  HTMLで記述された文章をウェブページとして表示するためには（④）というソフトが必要です。 |

<選択肢>

|  |
| --- |
| (ア)ハイパーテキスト (イ)リンク (ウ)href (エ)img (オ)属性  (カ)ブラウザ (キ)エクスプローラー |

<解答欄>

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |
| (イ) | (エ) | (オ) | (カ) |

## 2.HTMLで画像などを表示する際のパスの指定方法には『絶対パス指定』と『相対パス指定』がある。両者の違いについて一つ以上、記述してください。

|  |
| --- |
| 絶対パス指定はインターネット上の画像を直接指定できる。  相対パスは現在のファイルから見た、対象ファイルまでの位置を指定する方法。  プロジェクトやアプリ内の画像を指定する際には相対パスが利用できる。 |

# ワークシート: Monacaで学ぶアプリ制作入門-3章

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年 組 | 番 | 名前 | / / |

## 1. 次の文章の空欄にあてはまる語句を、下の選択肢から選んでください。

<文章>

|  |
| --- |
| CSSは（①）を装飾するための技術です。（①）要素の背景や文字の（②）を設定したり、サイズや枠線・余白などを設定したりできます。  （②）は名前で設定する方法の他に、光の三原色によるカラーコードで設定することもできます。  余白には枠線に対して内側の余白と外側の余白があります。内側の余白は（③）、外側の余白は（④）です。 |

<選択肢>

|  |
| --- |
| (ア)Monaca (イ)HTML (ウ)JavaScript (エ)色 (オ)形 (ク)margin (ケ) padding |

<解答欄>

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

## 2.CSSでは装飾方法を指定できますが、どの要素に対して装飾を適応するかは○○○○で指定する必要があります。○○○○についてカタカナ4文字で解答してください。

|  |
| --- |
|  |

# ワークシート: Monacaで学ぶアプリ制作入門-3章【模範解答】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年 組 | 番 | 名前 | / / |

## 1. 次の文章の空欄にあてはまる語句を、下の選択肢から選んでください。

<文章>

|  |
| --- |
| CSSは（①）を装飾するための技術です。（①）要素の背景や文字の（②）を設定したり、サイズや枠線・余白などを設定したりできます。  （②）は名前で設定する方法の他に、光の三原色によるカラーコードで設定することもできます。  余白には枠線に対して内側の余白と外側の余白があります。内側の余白は（③）、外側の余白は（④）です。 |

<選択肢>

|  |
| --- |
| (ア)Monaca (イ)HTML (ウ)JavaScript (エ)色 (オ)形 (ク)margin (ケ) padding |

<解答欄>

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |
| (イ) | (エ) | (ケ) | (ク) |

## 2.CSSでは装飾方法を指定できますが、どの要素に対して装飾を適応するかは○○○○で指定する必要があります。○○○○についてカタカナ4文字で解答してください。

|  |
| --- |
| セレクタ |

# ワークシート: Monacaで学ぶアプリ制作入門-4章

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年 組 | 番 | 名前 | / / |

## 1. 次の文章の空欄にあてはまる語句を、下の選択肢から選んでください。

<文章>

|  |
| --- |
| JavaScriptはプログラミング（①）の一つで、Webページの画面上の部品を（②）することができます。（2）に関しては書籍の8章で深く取り上げます。JavaScriptはHTML文章の（③）タグの中に記述する方法の他、外部ファイルとして記述した上でscriptタグの(④)属性で読み込むこともできます。 |

<選択肢>

|  |
| --- |
| (ア)操作 (イ)DOM (ウ)src (エ)script (オ)CSS (カ)プログラミング言語 |

<解答欄>

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

## 2.変数に値を入れることを代入と呼びますが、一つの変数に複数回の代入を行った場合、変数の値はどうなりますか？

以下のような代入を行って最後にdocument.write()命令でデータを出力した場合に表示される値を解答してください。

＜プログラム＞

|  |
| --- |
| let a = 10;  a = 20;  a = 5;  document.write(a) |

＜解答:出力結果＞

|  |
| --- |
|  |

# ワークシート: Monacaで学ぶアプリ制作入門-4章【模範解答】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年 組 | 番 | 名前 | / / |

## 1. 次の文章の空欄にあてはまる語句を、下の選択肢から選んでください。

<文章>

|  |
| --- |
| JavaScriptはプログラミング（①）の一つで、Webページの画面上の部品を（②）することができます。（2）に関しては書籍の8章で深く取り上げます。JavaScriptはHTML文章の（③）タグの中に記述する方法の他、外部ファイルとして記述した上でscriptタグの(④)属性で読み込むこともできます。 |

<選択肢>

|  |
| --- |
| (ア)操作 (イ)DOM (ウ)src (エ)script (オ)CSS (カ)プログラミング言語 |

<解答欄>

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |
| (カ) | (ア) | (エ) | (ウ) |

## 2.変数に値を入れることを代入と呼びますが、一つの変数に複数回の代入を行った場合、変数の値はどうなりますか？

以下のような代入を行って最後にdocument.write()命令でデータを出力した場合に表示される値を解答してください。

＜プログラム＞

|  |
| --- |
| let a = 10;  a = 20;  a = 5;  document.write(a) |

＜解答：出力結果＞

|  |
| --- |
| 5 |

# ワークシート: Monacaで学ぶアプリ制作入門-5章

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年 組 | 番 | 名前 | / / |

## 1. 次の文章の空欄にあてはまる語句を、下の選択肢から選んでください。

<文章>

|  |
| --- |
| if文を利用すると条件によって異なる処理を実行することができます。条件は（①）として記述します。（①）の書き方として、書籍の5章では（②）演算子を利用しています。  （②）の例として、左辺と右辺が等しいことを表したいときは（③）を使います。  なお「=」一つの場合は代入演算子なので（②）ではありません。 |

<選択肢>

|  |
| --- |
| (ア)条件式 (イ)比較 (ウ)代入 (エ)== (オ)!= |

<解答欄>

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
|  |  |  |

## 2.if文の条件式を記述すべき箇所に数値の1や真偽値のtrueを記述した場合、JavaScriptの場合はどのように処理されるでしょうか？

＜プログラム＞

|  |
| --- |
| if (1) {  document.write("一致したときと同様に処理される")  } |

＜解答:出力結果＞

|  |
| --- |
|  |

# ワークシート: Monacaで学ぶアプリ制作入門-5章【模範解答】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年 組 | 番 | 名前 | / / |

## 1. 次の文章の空欄にあてはまる語句を、下の選択肢から選んでください。

<文章>

|  |
| --- |
| if文を利用すると条件によって異なる処理を実行することができます。条件は（①）として記述します。（①）の書き方として、書籍の5章では（②）演算子を利用しています。  （②）の例として、左辺と右辺が等しいことを表したいときは（③）を使います。  なお「=」一つの場合は代入演算子なので（②）ではありません。 |

<選択肢>

|  |
| --- |
| (ア)条件式 (イ)比較 (ウ)代入 (エ)== (オ)!= |

<解答欄>

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
| (ア) | (イ) | (エ) |

## 2.if文の条件式を記述すべき箇所に数値の1や真偽値のtrueを記述した場合、JavaScriptの場合はどのように処理されるでしょうか？

＜プログラム＞

|  |
| --- |
| if (1) {  document.write("一致したときと同様に処理される")  } |

＜解答:出力結果＞

|  |
| --- |
| 一致したときと同様に処理される |

# ワークシート: Monacaで学ぶアプリ制作入門-6章

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年 組 | 番 | 名前 | / / |

## 1. 次の文章の空欄にあてはまる語句を、下の選択肢から選んでください。

<文章>

|  |
| --- |
| 一連の処理を（①）にしたものを関数といいます。仮に乱数を返す関数があったとしたら、常に0～0.999…の範囲の数値を返すだけで良いため（②）は不要かもしれませんが、指定された西暦を元に和暦を返すような関数の場合は（②）が必要になります。  また、サイコロのように1～6の範囲の整数を返すような関数をJavaScriptで利用したい場合は自分で関数を（③）する必要があります。  なお、関数の実行結果を変数などに代入するためには、関数が（③）を返す必要もあります。 |

<選択肢>

|  |
| --- |
| (ア)バラバラ (イ)関数 (ウ)定義 (エ)引数 (オ)戻り値 (カ)ひとまとめ |

<解答欄>

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
|  |  |  |

## 2.JavaScriptには乱数を返す関数があります。関数の名前を調べて解答してください。

＜解答＞

|  |
| --- |
|  |

# ワークシート: Monacaで学ぶアプリ制作入門-6章【模範解答】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年 組 | 番 | 名前 | / / |

## 1. 次の文章の空欄にあてはまる語句を、下の選択肢から選んでください。

<文章>

|  |
| --- |
| 一連の処理を（①）にしたものを関数といいます。仮に乱数を返す関数があったとしたら、常に0～0.999…の範囲の数値を返すだけで良いため（②）は不要かもしれませんが、指定された西暦を元に和暦を返すような関数の場合は（②）が必要になります。  また、サイコロのように1～6の範囲の整数を返すような関数をJavaScriptで利用したい場合は自分で関数を（③）する必要があります。  なお、関数の実行結果を変数などに代入するためには、関数が（③）を返す必要もあります。 |

<選択肢>

|  |
| --- |
| (ア)バラバラ (イ)関数 (ウ)定義 (エ)引数 (オ)戻り値 (カ)ひとまとめ |

<解答欄>

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
|  |  |  |

## 2.JavaScriptには乱数を返す関数があります。関数の名前を調べて解答してください。

＜解答＞

|  |
| --- |
| Math.random() |

# ワークシート: Monacaで学ぶアプリ制作入門-7章

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年 組 | 番 | 名前 | / / |

## 1. 次の文章の空欄にあてはまる語句を、下の選択肢から選んでください。

<文章>

|  |
| --- |
| 一般的なアプリでは起動時にいきなり処理が実行されるのではなく、利用者が「ボタン」を押したときなどにあわせて処理が実行されるケースもあります。アプリ上で起こったクリックやタッチなどのことを（①）と呼びます。（①）に合わせて（②）を実行することで、インタラクティブなアプリを作れます。  7章ではHTML要素の属性に（③）を指定することで、クリックに合わせて（②）を実行しています。 |

<選択肢>

|  |
| --- |
| (ア)インタラクティブ (イ)イベント (ウ)条件分岐 (エ)関数 (オ)onclick (カ)onload |

<解答欄>

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
|  |  |  |

## 2.クリックやタップ以外で、ブラウザがサポートしていそうなイベントを一つ以上解答してください（実際にサポートしていないイベントでも構いません）。

＜解答＞

|  |
| --- |
|  |

# ワークシート: Monacaで学ぶアプリ制作入門-7章【模範解答】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年 組 | 番 | 名前 | / / |

## 1. 次の文章の空欄にあてはまる語句を、下の選択肢から選んでください。

<文章>

|  |
| --- |
| 一般的なアプリでは起動時にいきなり処理が実行されるのではなく、利用者が「ボタン」を押したときなどにあわせて処理が実行されるケースもあります。アプリ上で起こったクリックやタッチなどのことを（①）と呼びます。（①）に合わせて（②）を実行することで、インタラクティブなアプリを作れます。  7章ではHTML要素の属性に（③）を指定することで、クリックに合わせて（②）を実行しています。 |

<選択肢>

|  |
| --- |
| (ア)インタラクティブ (イ)イベント (ウ)条件分岐 (エ)関数 (オ)onclick (カ)onload |

<解答欄>

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
| (イ) | (エ) | (オ) |

## 2.クリックやタップ以外で、ブラウザがサポートしていそうなイベントを一つ以上解答してください（実際にサポートしていないイベントでも構いません）。

＜解答＞

|  |
| --- |
| スワイプ  フリック  ロード |

# ワークシート: Monacaで学ぶアプリ制作入門-8章

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年 組 | 番 | 名前 | / / |

## 1. 次の文章の空欄にあてはまる語句を、下の選択肢から選んでください。

<文章>

|  |
| --- |
| DOMはプログラミング言語側から(①)要素にアクセスできる技術です。DOMを使えば画面上の任意の場所に文字を出したり画像を表示したりすることができます。  ただし(①)要素にアクセスする関係上、ブラウザが（①）文章を読み込んだ後でなければDOMは正しく利用できません。読み込んだ後に発生するイベントとして（②）があるため、そのイベントが発生したタイミングでDOM操作を行う方法が考えられます。 |

<選択肢>

|  |
| --- |
| (ア)CSS (イ)HTML (ウ)DOM (エ)load (オ)click (カ)document.write() |

<解答欄>

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

## 2.DOM操作を行うためには要素をJavaScript側で取得する必要があります。JavaScriptで要素を取得する命令を解答してください。

＜解答＞

|  |
| --- |
|  |

# ワークシート: Monacaで学ぶアプリ制作入門-8章【模範解答】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年 組 | 番 | 名前 | / / |

## 1. 次の文章の空欄にあてはまる語句を、下の選択肢から選んでください。

<文章>

|  |
| --- |
| DOMはプログラミング言語側から(①)要素にアクセスできる技術です。DOMを使えば画面上の任意の場所に文字を出したり画像を表示したりすることができます。  ただし(①)要素にアクセスする関係上、ブラウザが（①）文章を読み込んだ後でなければDOMは正しく利用できません。読み込んだ後に発生するイベントとして（②）があるため、そのイベントが発生したタイミングでDOM操作を行う方法が考えられます。 |

<選択肢>

|  |
| --- |
| (ア)CSS (イ)HTML (ウ)DOM (エ)load (オ)click (カ)document.write() |

<解答欄>

|  |  |
| --- | --- |
|  |  |
| (イ) | (エ) |

## 2.DOM操作を行うためには要素をJavaScript側で取得する必要があります。JavaScriptで要素を取得する命令を解答してください。

＜解答＞

|  |
| --- |
| document.getElementById() |

# ワークシート: Monacaで学ぶアプリ制作入門-9章

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年 組 | 番 | 名前 | / / |

## 1. 次の文章の空欄にあてはまる語句を、下の選択肢から選んでください。

<文章>

|  |
| --- |
| HTMLではユーザーからの（①）用の部品としてフォームを作成できます。フォームもHTML要素のため、JavaScriptから(②)操作を行えます。例えばフォームの値をJavaScriptの(③)に代入できます。  フォーム部品には様々な物がありますが、複数の選択肢から一つだけ選択させたいときには（④）が便利です。 |

<選択肢>

|  |
| --- |
| (ア)出力 (イ)入力 (ウ)DOM (エ)load  (オ)チェックボックス (カ)ドロップダウンメニュー (キ)変数 (ク)乱数 |

<解答欄>

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

## 2.フォーム部品の「テキストボックス」では任意の文字を利用者が入力できますが、開業に対応していないため長い文章の記述には不向きです。長い文章を書くためのフォーム部品が存在するか、また、存在する場合はどのような名称かを調べて解答してください。

＜解答＞

|  |
| --- |
|  |

# ワークシート: Monacaで学ぶアプリ制作入門-9章【模範解答】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年 組 | 番 | 名前 | / / |

## 1. 次の文章の空欄にあてはまる語句を、下の選択肢から選んでください。

<文章>

|  |
| --- |
| HTMLではユーザーからの（①）用の部品としてフォームを作成できます。フォームもHTML要素のため、JavaScriptから(②)操作を行えます。例えばフォームの値をJavaScriptの(③)に代入できます。  フォーム部品には様々な物がありますが、複数の選択肢から一つだけ選択させたいときには（④）が便利です。 |

<選択肢>

|  |
| --- |
| (ア)出力 (イ)入力 (ウ)DOM (エ)load  (オ)チェックボックス (カ)ドロップダウンメニュー (キ)変数 (ク)乱数 |

<解答欄>

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |
| (イ) | (ウ) | (ウ) | (カ) |

## 2.フォーム部品の「テキストボックス」では任意の文字を利用者が入力できますが、開業に対応していないため長い文章の記述には不向きです。長い文章を書くためのフォーム部品が存在するか、また、存在する場合はどのような名称かを調べて解答してください。

＜解答＞

|  |
| --- |
| テキストエリア |

# ワークシート: Monacaで学ぶアプリ制作入門-10章

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年 組 | 番 | 名前 | / / |

## 1. 次の文章の空欄にあてはまる語句を、下の選択肢から選んでください。

<文章>

|  |
| --- |
| 演算子の種類として足し算や引き算などの（①）を行うものがあります。また、代入と足し算などを同時に行える（②）があります。なお、プログラミングでは数値を一つ増やす処理は多用するため（③）の演算子は憶えておくと便利です |

<選択肢>

|  |
| --- |
| (ア)比較演算 (イ)代入演算 (ウ)複合代入演算 (エ)+= (オ)++ (カ)四則演算 |

<解答欄>

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

## 2.比較演算子と論理演算子を活用して、「18歳以上」かつ「65歳未満」を表したい。年齢の情報が変数ageに代入されているものとして、if文を完成させてください。

＜解答＞

|  |
| --- |
| let age = 20;  if ( ) {  document.write("18歳以上65歳未満です。");  } |

# ワークシート: Monacaで学ぶアプリ制作入門-10章【模範解答】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年 組 | 番 | 名前 | / / |

## 1. 次の文章の空欄にあてはまる語句を、下の選択肢から選んでください。

<文章>

|  |
| --- |
| 演算子の種類として足し算や引き算などの（①）を行うものがあります。また、代入と足し算などを同時に行える（②）があります。なお、プログラミングでは数値を一つ増やす処理は多用するため（③）の演算子は憶えておくと便利です |

<選択肢>

|  |
| --- |
| (ア)比較演算 (イ)代入演算 (ウ)複合代入演算 (エ)+= (オ)++ (カ)四則演算 |

<解答欄>

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
| (カ) | (ウ) | (オ) |

## 2.比較演算子と論理演算子を活用して、「18歳以上」かつ「65歳未満」を表したい。年齢の情報が変数ageに代入されているものとして、if文を完成させてください。

＜解答＞

|  |
| --- |
| let age = 20;  if (age >= 18 && age < 65) {  document.write("18歳以上65歳未満です。");  } |

# ワークシート: Monacaで学ぶアプリ制作入門-11章

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年 組 | 番 | 名前 | / / |

## 1. 次の文章の空欄にあてはまる語句を、下の選択肢から選んでください。

<文章>

|  |
| --- |
| 配列を活用すれば一つの変数に複数の値を（①）として格納できます。配列を定義するときには(②)を使います。配列の0番目の（①）を取り出すときには変数名の後ろに[0]と記述します。  JavaScriptで配列の要素数を取得する際には(③)を使用します。 |

<選択肢>

|  |
| --- |
| (ア)関数 (イ)要素 (ウ)角かっこ (エ)丸かっこ (オ)len (カ) length |

<解答欄>

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

## 2.7つの曜日（日・月・火・水・木・金・土）を配列に格納し、3の要素を画面に表示させた場合、表示される曜日は何曜日になるか解答してください。

＜プログラム＞

|  |
| --- |
| let list = [" 日曜日", " 月曜日", " 火曜日", " 水曜日", " 木曜日", " 金  曜日", " 土曜日"];  document.write(list[3]); |

＜解答＞

|  |
| --- |
|  |

# ワークシート: Monacaで学ぶアプリ制作入門-11章【模範解答】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年 組 | 番 | 名前 | / / |

## 1. 次の文章の空欄にあてはまる語句を、下の選択肢から選んでください。

<文章>

|  |
| --- |
| 配列を活用すれば一つの変数に複数の値を（①）として格納できます。配列を定義するときには(②)を使います。配列の0番目の（①）を取り出すときには変数名の後ろに[0]と記述します。  JavaScriptで配列の要素数を取得する際には(③)を使用します。 |

<選択肢>

|  |
| --- |
| (ア)関数 (イ)要素 (ウ)角かっこ (エ)丸かっこ (オ)len (カ) length |

<解答欄>

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
| (イ) | (ウ) | (カ) |

## 2.7つの曜日（日・月・火・水・木・金・土）を配列に格納し、3の要素を画面に表示させた場合、表示される曜日は何曜日になるか解答してください。

＜プログラム＞

|  |
| --- |
| let list = [" 日曜日", " 月曜日", " 火曜日", " 水曜日", " 木曜日", " 金  曜日", " 土曜日"];  document.write(list[3]); |

＜解答＞

|  |
| --- |
| 水曜日 |

# ワークシート: Monacaで学ぶアプリ制作入門-12章

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年 組 | 番 | 名前 | / / |

## 1. 次の文章の空欄にあてはまる語句を、下の選択肢から選んでください。

<文章>

|  |
| --- |
| for文に続く丸括弧()の中では、カウンタ変数を初期化するための（①）、繰り返しを継続する条件を記述する（②）、カウンタ変数の値を増減させるための（③）の3つを記述できます。  (①)ではカウンタ変数iを初期化するために『let i = 1』や『let i = 0』を記述することが多い。また、(②)ではカウンタ変数と繰り返しをしたい数を指定することが多い。(③)ではカウンタ変数を1増やすこと（インクリメント）が多く、具体的には(④)の演算子が使われます。 |

<選択肢>

|  |
| --- |
| (ア)増減式 (イ)継続増減式 (ウ)継続条件式 (エ)初期化式 (オ)++ |

<解答欄>

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

## 2.for文を使って配列の要素をすべて表示したい。仮に配列の中身が曜日であれば7個だが、今回の配列は要素数が不定とする。配列の要素数が不定の分からないときでもfor文を使ってすべての要素を表示することは可能か、また、可能な場合はどのようにプログラムを記述すれば良いか解答してください。

＜解答＞

|  |
| --- |
|  |

# ワークシート: Monacaで学ぶアプリ制作入門-12章【模範解答】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年 組 | 番 | 名前 | / / |

## 1. 次の文章の空欄にあてはまる語句を、下の選択肢から選んでください。

<文章>

|  |
| --- |
| for文に続く丸括弧()の中では、カウンタ変数を初期化するための（①）、繰り返しを継続する条件を記述する（②）、カウンタ変数の値を増減させるための（③）の3つを記述できます。  (①)ではカウンタ変数iを初期化するために『let i = 1』や『let i = 0』を記述することが多い。また、(②)ではカウンタ変数と繰り返しをしたい数を指定することが多い。(③)ではカウンタ変数を1増やすこと（インクリメント）が多く、具体的には(④)の演算子が使われます。 |

<選択肢>

|  |
| --- |
| (ア)増減式 (イ)継続増減式 (ウ)継続条件式 (エ)初期化式 (オ)++ |

<解答欄>

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
| (エ) | (ウ) | (ア) |

## 2.for文を使ってimages配列の要素をすべて表示したい。仮に配列の中身が曜日であれば7個だが、今回のimages配列は要素数が不定とする。配列の要素数が不定の分からないときでもfor文を使ってすべての要素を表示することは可能か、また、可能な場合はどのようにプログラムを記述すれば良いか解答してください。

＜解答＞

|  |
| --- |
| for (let i = 0; i < images.length; i++) {  document.write(images[i]);  } |